

MLA48

NEWS
LETTER

2022年2月26日
No. 220



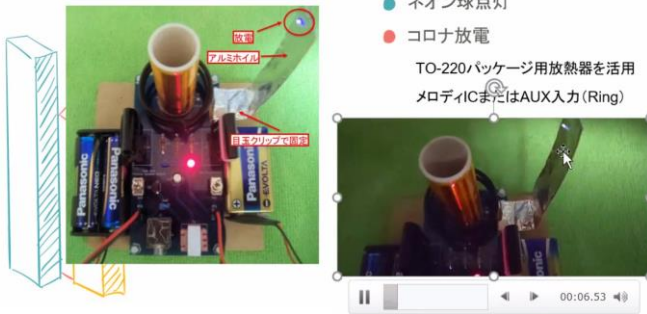
140 Members
113(JA), 27(DX)

MLA48 プロジェクト

🕒 2月度合同ミーティング(MLA48 通算第177回)

2月26日(土), [MLA48プロジェクト](#)と[JHIYMC 横浜みどりクラブ](#)のオンラインミーティングを開催。プチ講演は[JG1CCL 内田さん](#)から「[Tesla Coil/Plasma Speaker](#)最新報告」, キット化販売の予定で, 詳細は[電子工作マガジン](#)に掲載されます。また「[バタフライバリコン](#)最新進捗報告」もキット化の計画で, コロナが去った後で製作会を実現したいですね。バタフライバリコンの羽を製作されている[BX6ABC](#)

プラズマスピーカー完成

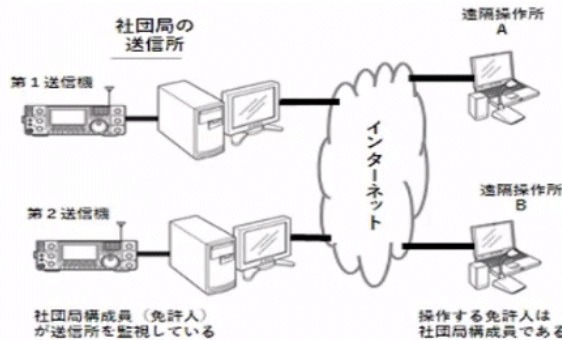


- 9V電池で動作
 - ネオン球点灯
 - コロナ放電
- TO-220パッケージ用放熱器を活用
メロディICまたはAUX入力(Ring)

[ヘンリーさん](#)も参加されました。

続いて[JF1VNR 戸越さん](#)からは[JHIYMC](#)の[サロン局](#)をリモートで運用した報告。3エレメント八木によるQSOとシミュレーション(MMANA)結果の比較を考察。タワーは約10m高だが設置場所の丘は平地から12m高く, 米国東海岸やフロリダともQSOできた由 (ARRL Int'l DX Contest CW)。

次に[私\(JG1UNE\)](#)は, 最近CQ ham radio誌やQEX Japan誌で毎月FBな記事を発表されているブラジルのジャーナリスト[Martinさん \(PT2ZDX-LU9EFO\)](#)



コンピュータの場所	用途	IPリモートコントロールソフトウェア
すべて	送信所PCの画面を操作所PCで共有	CHROME REMOTE DESKTOP
	送信所と操作所間で音声を共有	SKYPE
第1送信機用	第1送信機の表示部と同様の表示および操作を可能とする	PCC3000
第2送信機用	第2送信機の表示部と同様の表示および操作を可能とする	HAM RADIO DELUXE

の紹介。彼は写真家の奥様から「ブラジルのマリオ」と呼ばれています, hi. 昨年からは, MLA48のメンバーでもあります。



ブラジルやペルーといえは130年ほど前の, 日本人移民の歴史を思い起こしますが, 彼のルポルタージュには, 先住民族とのコミュニケーションについても詳しく述べられており, AM/FMラジオ放送がインフラとして役立っているとのこと。

DE JG1UNE

